

## 『正しく怖がる⇒怖がらないけど注意する…へ④』

一時は「四型コロナウイルス感染症抑え込みの優等生」と云われたベトナムで、

7月末から感染者が急増し、(ゼロを誇っていた)死者数も8月7日現在で10人を数えています。

グローバル化した世界においてウイルスの流入阻止の唯一の方法は“鎖国”しかありません。

先日、空港検疫などで見つかる陽性者を除く市中感染ゼロが100日に達したニュージーランドも

ベトナム同様に徹底した封じ込め作戦を展開しています。

ベトナムはタイや中国と国境を接する大陸国ですが、ニュージーランドは島国です。

封じ込めが成功する確率は低くないのかもしれませんが。

日本も島国なのですがね。

ニュージーランドは食料自給率が185%。生産が余って輸出している状況ですが日本は40%弱。

同じ島国でも鎖国ができません。

ニュージーランドと日本は共に資源国ではありません。多くの石油や鉱物を輸入に頼ります。

しかし、ニュージーランドはお隣のオーストラリアと非常に関係性が強い。必要な資源の多くをオーストラリアに依存。

その両国は、人の往来こそ制限していますが、コロナ禍にあっても物流は滞りません。

ニュージーランドはオーストラリアとの互恵さえ確立できれば、他国との鎖国をしても国が成り立ちます。

日本は、資源の多くを様々な国からの輸入に頼っていますから決して鎖国ができません。

様々な国と互恵を結んでおかないと国民生活が成り立ちません。